



外国出張報告書

平成 25 年 9 月 5 日

1. 出張国名 セネガル、ベナン、ナイジェリア
2. 出張月 平成 25 年 6 月
3. 出張目的 アフリカ稲作振興に関わる共同研究推進

4. 成果の概要

セネガルにおける圃場調査の実施と今後の計画、ナイジェリアにおける圃場試験の打ち合わせを行うために出張した。

セネガル国サンレイに所在するAfricaRiceサヘル支所への訪問では、同所に近接するNdiaye圃場及び100km離れたFanaye圃場の調査を行った。Ndiaye圃場では生育初期の低温により生育が例年に比して1ヶ月程遅れており、出穂期を迎えていたのは20系統程であった。一方、Fanaye圃場ではほとんどの系統が出穂期を迎え、早生型の系統は登熟が進んでいた。

ナイジェリア国イバダンのIITA内に所在するAfricaRiceナイジェリア支所への訪問では、今乾期作の成績検討及び次期乾期作のスケジュールの確認を行った。石垣における材料の世代促進の進行状況と、日本からの種子送付が12月になることを説明し、それに合わせた試験設計を組むこととなった。

また、ベナン国コトヌ-に所在するAfricaRice本所を訪問し、サヘル支所及びナイジェリア支所における今後の栽培試験計画について説明し、了解を得た。